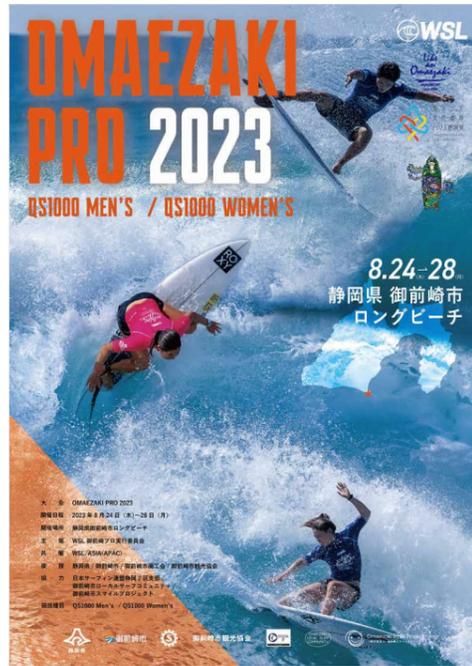


OMAEZAKI PRO 2023 開催!!



8.24thu-28mon 御前崎で2度目のサーフィン国際大会

世界プロサーフィン連盟のワールドサーフリーグ (WSL) 公認の国際大会「OMAEZAKI PRO 2023」が8月24日から28日にかけて、御前崎ロングビーチで開催されます。

昨年に引き続き、地元サーファーらによる WSL 御前崎プロ実行委員会が大会を運営。前回大会では、3日間で3,500人が来場し、ライブ中継同時視聴者数は5,600人を超えるなど、注目を集める大会となりました。

今大会から「男子 QS1000」が追加され、エントリー数、試合数がスケールアップ。国内外から集まった選手が年間ランキング上位を目指して熱い戦いを繰り広げます。前大会にも増してさらなる盛り上がりを見せるであろう OMAEZAKI PRO2023。プロサーファーの迫力満点のライディングをぜひ会場でご覧ください。

観戦のご案内

- ▶ ロングビーチ周辺の市営駐車場は混雑が予想されます。マリナーパーク御前崎発着無料シャトルバスをご利用ください。
- ▶ 飲食店などの出店も予定しています。

佐藤選手・池田選手が第一小学校を訪問

7月5日、両選手がキャリア教育の一環で第一小学校を訪問しました。児童は、2人の活動を聞いたあと、練習メニューや頻度などの質問を次々と投げかけました。終了後にも、多くの児童が2人のもとに駆け寄り、ポスターにサインを書いてもらうなど大盛り上がり。世界で活躍するプロサーファーとの交流に、児童の顔には笑みがこぼれていました。



▲前回大会の様子

OMAEZAKI PRO 2023



▲公式サイト



▲公式 Instagram

Urban Sports Camp in Omaezaki 同時開催

8.26sat アーバンスポーツで遊ぼう!

東京五輪で話題となった「スケートボード」や2024パリ五輪で競技に追加された「プレイキン」、2本の縄を使った縄跳び「ダブルダッチ」の世界で活躍する国内トップパフォーマーによる「ショーケース」と「体験コンテンツ」が、マリナーパーク御前崎で開催されます。

アーバンスポーツとは

私たちが日々暮らしている「都市」を舞台に繰り広げられるスポーツのこと。自らが楽しみ、仲間や観る人たちも一体となって楽しむカルチャーです。代表的な競技として、スケートボード、パルクール、スポーツクライミングなどが挙げられます。



▲公式サイト



さとう すもも
佐藤 李 選手
白羽区・17歳
オープンウィメン 優勝
18歳以下ガールズ 優勝



ASFアジアサーフィン選手権2023

7月8日(土)・17日(月)
モルディブ・コークスポイント

佐藤李選手 二冠達成の快挙

サーフィン日本代表選手チーム「波乗り JAPAN」。世界の舞台で活躍するため、日本サーフィン界の頂点に立つ選手たちで結成されたチームです。

その一員として、本市出身の佐藤李選手と池田美来選手が、アジア 18カ国の代表選手が競う「ASF アジアサーフィン選手権 2023」に出場しました。

2人は、ダイナミックな技を次々と繰り出し、会場を圧倒。佐藤選手はオープンウィメンと18歳以下ガールズのクラスで優勝という快挙を成し遂げました。

波乗り JAPAN は、チームの合計ポイントを競うアロハカップでも準優勝し、計11個のメダルを獲得。アジア各国に存在感を示しました。



いけだ みらい
池田 美来 選手
中町・15歳
オープンウィメン 準優勝
18歳以下ガールズ 3位



写真提供: アジアサーフィン連盟